

R6 入学時アンケート調査結果（ビジネス実務）

～79%

～89%

90%～

<ビジネス実務学科> 回答率 105 / 114 (92.1%)

入学した際の、本学の志望順位...

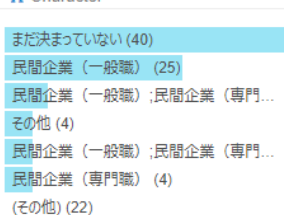


○本学の掲げる二つの『建学の精...



認知度 74.3%

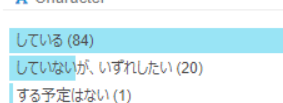
本学卒業後に検討している（希...



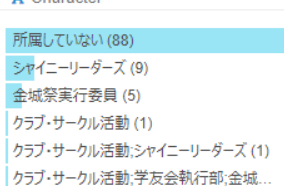
短大の授業において、自ら積極...



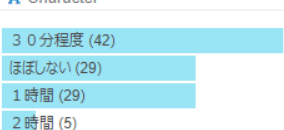
あなたは現在アルバイトをしてい...



クラブ活動・学生会・リーダー組...



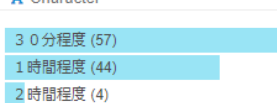
課題（授業時間外の時間で）



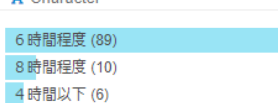
自主学習（予習・復習・絵やピア...



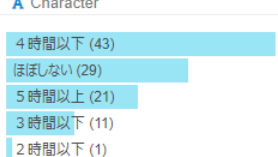
通学に要する時間（片道）



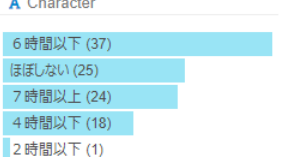
睡眠時間



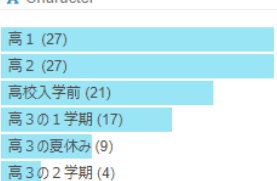
アルバイト（平日の平均）



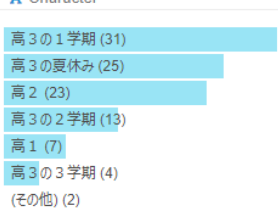
アルバイト（土・日・祝日の平均）



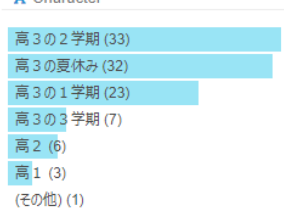
本学を初めて知った時期



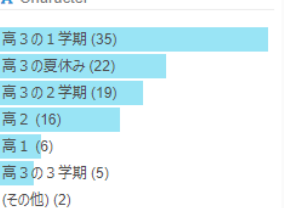
本学を志望校として考え始めた時...



本学への出願を決定した時期



本学を志望校として考え始めた時...

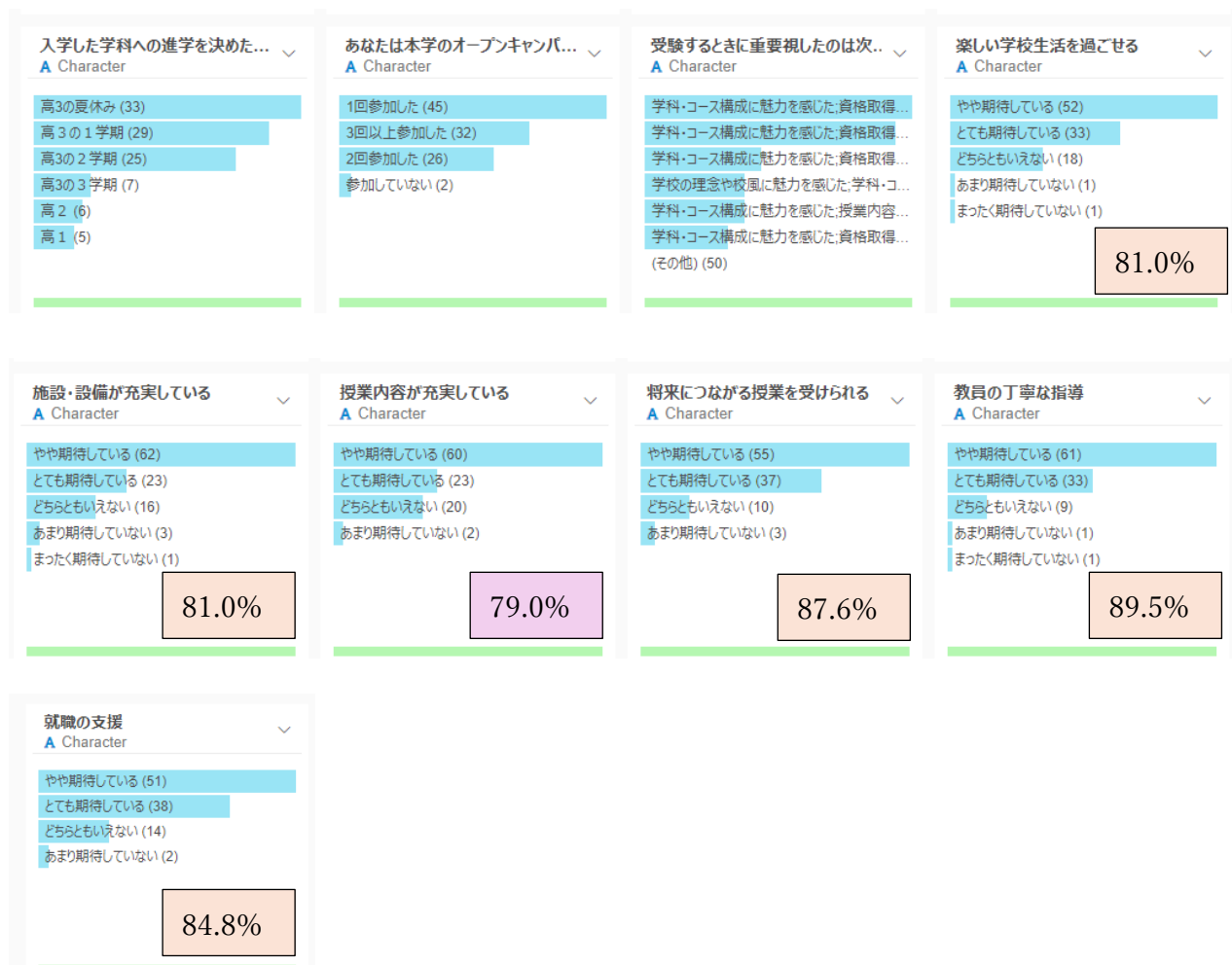


R6 入学時アンケート調査結果（ビジネス実務）

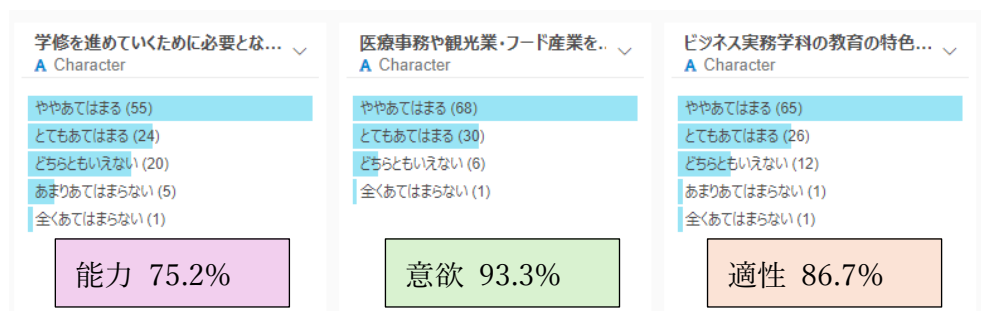
～79%

～89%

90%～



※AP（アドミッション・ポリシー）の意識調査



1. 基礎的な学力（能力）
学修を進めていくために必要となる基礎的な学力とコミュニケーション力を有している。
2. 専門分野への学修意欲（意欲）
医療事務や観光業を含むビジネス分野に強い学修意欲をもち、身につけた能力を社会で活かし、自ら成長することをめざしている。
3. 教育の特色の理解（適性）
ビジネス実務学科の教育の特色を理解し、明確な入学意思を持っている。

R6 入学時アンケート調査結果（ビジネス実務）

～79%

～89%

90%～

○ビジネス実務学科

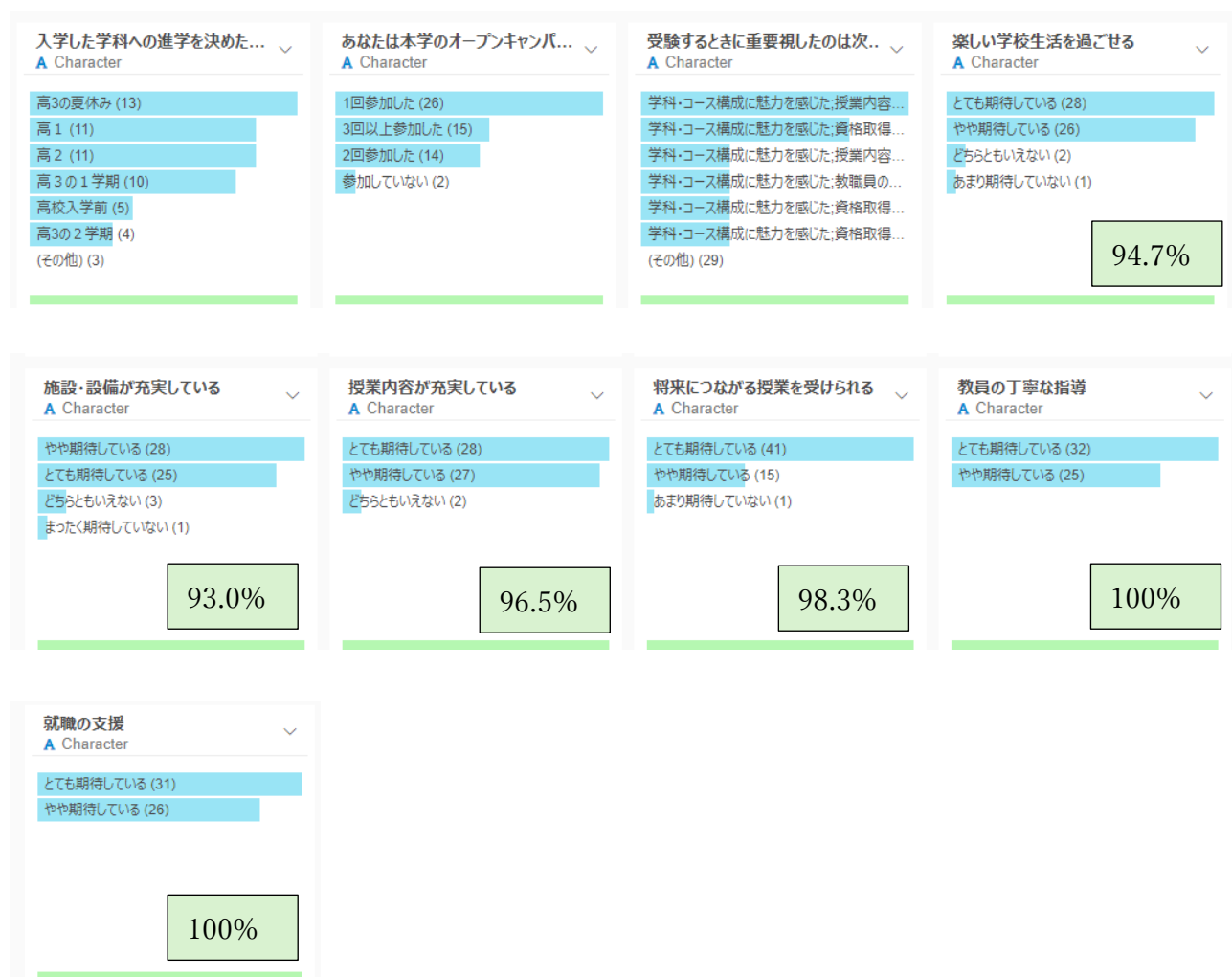
入学者の多くが第一志望で本学を選び、7割が高校2年生までに本学を認知している。資格取得や就職への期待が高く、85%が授業において積極的に学ぶ姿勢を示している一方で、自主学習の習慣がない学生が66%と多い点が課題である。また、アルバイトを既に行っている学生が80%に達し、三学科の中で最も多い傾向が見られる。建学の精神の認知度は74.3%で、アドミッションポリシーに照らし合わせた学修意欲は高いものの、基礎的な学力やコミュニケーション能力に自信を持たない学生が一定数存在する。学生生活全般への期待は他学科と比較してやや低い。

R6 入学時アンケート調査結果（幼児教育）

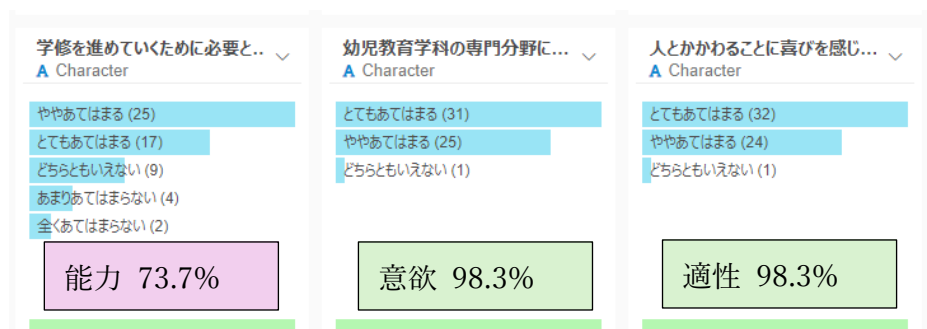
<幼児教育学科> 回答率 57 / 81（70.4%）



R6 入学時アンケート調査結果（幼児教育）



※AP（アドミッション・ポリシー）の意識調査



1. 基礎的な学力（能力）
学修を進めていくために必要となる基礎的な学力を有している。
2. 専門分野への学修意欲（意欲）
幼児教育学科の専門分野に対する強い学修意欲をもち、身につけた能力を保育者として社会で活かし、自ら成長することをめざしている。
3. 教育の特色の理解（適性）
人とかわかることに喜びを感じ、柔軟に考え行動することができ、幼児教育学科の教育の特色を理解したうえで、明確な入学意思を持っている。

R6 入学時アンケート調査結果（幼児教育）

○幼児教育学科

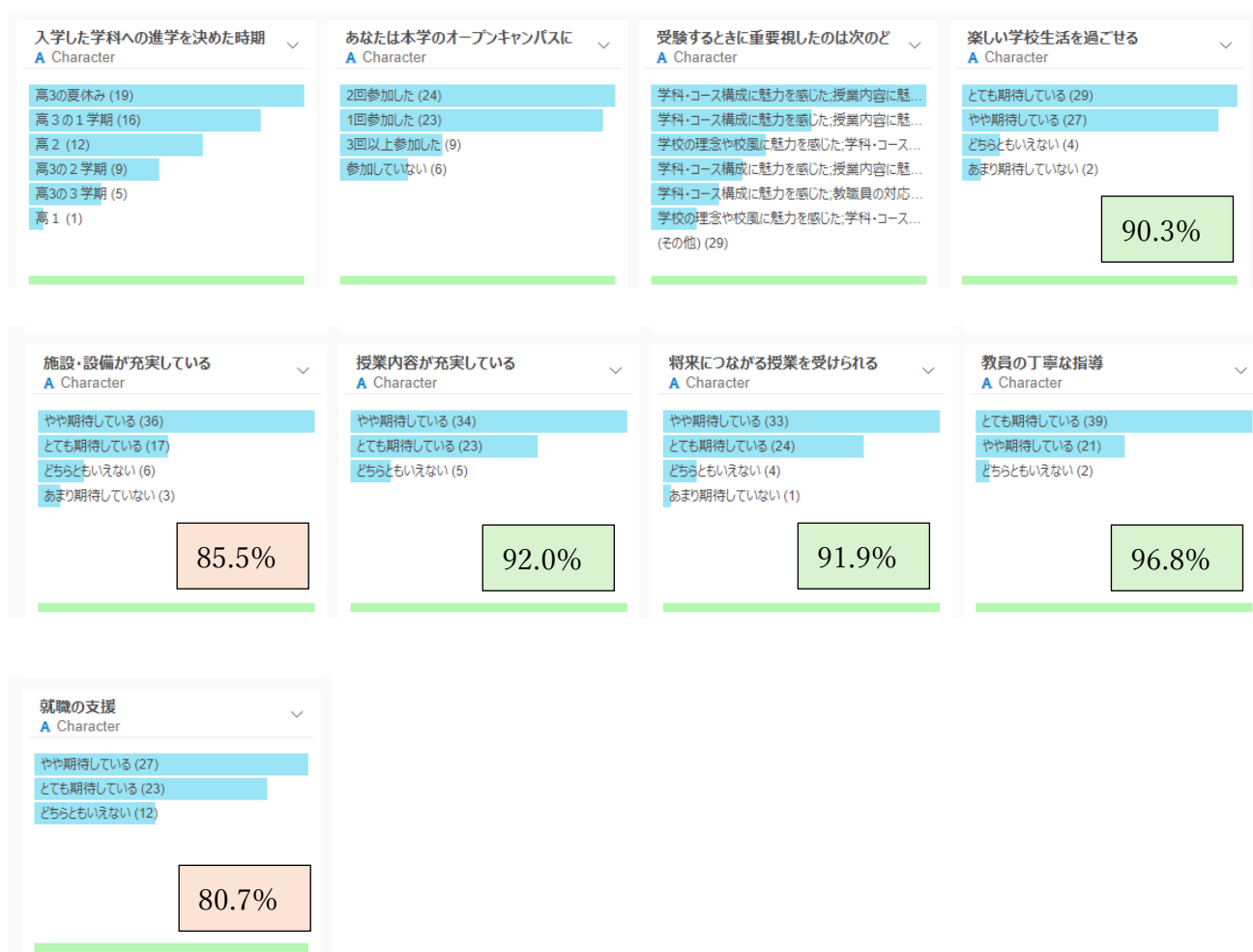
全員が第一志望で入学し、ほぼ全員が授業に積極的に関わる意欲を示している。学生生活への期待は95%と三学科で最も高く、施設、授業内容、将来の進路、教員の指導に対する満足度も際立っている。アルバイト未経験者が多く、クラブやサークル活動の参加率も15%と控えめだが、幼児教育という専門分野を深く学ぶ姿勢が強く見られる。自らの適性には自信を持ちながらも、専門能力の習得については「これから学んでいく」という前向きかつ謙虚な認識が特徴的である。

R6 入学時アンケート調査結果（美術）

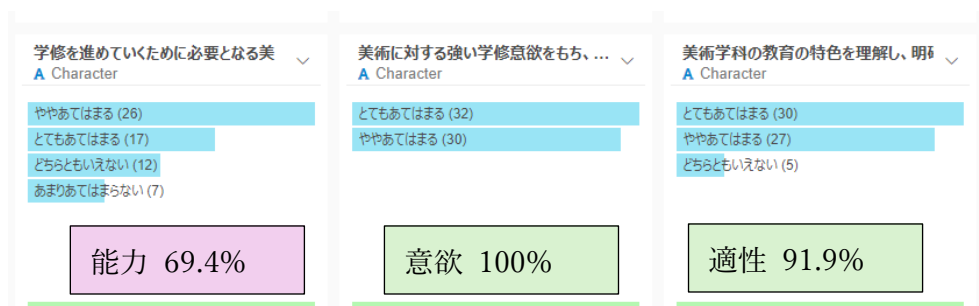
＜美術学科＞ 回答率 62 / 65 (95.4%)



R6 入学時アンケート調査結果（美術）



※AP（アドミSSION・ポリシー）の意識調査



1. 基礎的な学力（能力）
学修を進めていくために必要となる美術の表現力と基礎的な学力を有している。
2. 専門分野への学修意欲（意欲）
美術に対する強い学修意欲をもち、身につけた能力を幅広い視野をもって社会で活かし、自ら成長することをめざしている。
3. 教育の特色の理解（適性）
美術学科の教育の特色を理解し、明確な入学意思を持っている。

R6 入学時アンケート調査結果（美術）

○美術学科

第一志望での入学割合が88%と他学科よりやや低く、12%が第二志望での入学である点が特徴的である。学生の94%が授業において積極的に学ぶ姿勢を示し、クラブやサークル活動への参加率は20%と三学科で最も高い。また、自主学習の習慣がある学生が多く、特に絵に関する活動を日常的に行っている傾向が強い。アルバイト未経験者の割合は三学科で最も高く、今後アルバイトを始める意向を持つ学生が多い。授業内容や教員の指導への期待は高い一方で、設備や就職支援への期待は三学科の中で最も低い。アドミッションポリシーにおける学修意欲は高いものの、美術表現力や基礎学力に自信を持つ学生は7割を下回っており能力面での自信のなさがみられる。

○全体の分析

ビジネス実務学科では学業と生活の両立を支援する環境整備が必要であり、幼児教育学科では高い学科への期待に応えるための専門性強化が求められる。美術学科では就職支援や基礎能力向上を重視した取り組みが重要である。